

地絡継電器のチェック項目リスト

LDG-28形

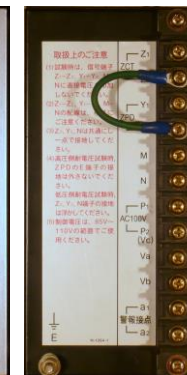
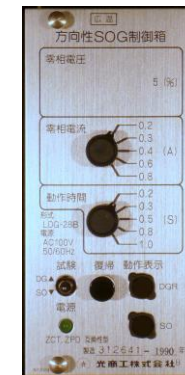
弊社の地絡継電器の不具合時、下表の項目をチェックしていただくことで、不具合要因を絞り込むことができます。

	項目	方向性		
		LDG-28A形 (屋外形)	LDG-28B形 (埋込形) LDG-28D形 (表面形)	
開閉器側	1	Va-Vc間の抵抗 (トリップ回路の抵抗) (※1)	約25Ω	
	2	Va, Vb, Vc一括と開閉器アース間の絶縁抵抗 (500Vメガー) (※1)	10MΩ以下 : 要取替え 10~100MΩ : 精密点検要 100MΩ以上 : 異常なし	
	3	Z1-Z2間の抵抗 (※1)	約13Ω (気中開閉器) 約27Ω (ガス開閉器)	
	4	Y1-Z2間の抵抗 (※1)	約14Ω	
SOG制御器側	1	通常時 Va-Vc間に発生している電圧	0V	
	2	トリップ信号発生時 Va-Vc間に発生する電圧	DC約140V	
	3	Kt-Ltに0.2A流した時のZ1-Z2間の発生信号	LDG-28A, 28B, 28D (製造年2001年以降)	AC約40mV
			LDG-28D (製造年2001年以前)	AC約20mV
	4	Z1-Z2間の抵抗 (※1)	LDG-28A, 28B, 28D (製造年2001年以降)	約210Ω
			LDG-28D (製造年2001年以前)	約100Ω
5	T-E間に190V印加した時のY1-Z2間の発生信号	AC約50mV		
6	Y1-Z2間の抵抗 (※1)	約600Ω		



外観 (参考)

LDG-28A形
('95年製)



LDG-28B形
('90年製)
左: 正面パネル
右: 背面端子台



LDG-28D形
('06年製)

不具合時の処置方法については、別紙『不具合時のチェック項目リストについての解説と処置方法』をご参照ください。

(※1) 抵抗測定と絶縁抵抗測定は、電線をSOG制御器の端子台から外した状態で実施してください。